

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	5633 ポピュラー・カルチャー			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	人数制限(抽選)			定員	106
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	月曜3限				
教室	H302教室				
代表教員	角尾 宣信				
担当教員	角尾 宣信				
テーマと到達目標	本授業では、「流行の（ポピュラー）」「文化（カルチャー）」について考えます。流行の映画やアニメや歌は、どうして多くの人に受け入れられるのでしょうか？そこには時代状況や政治・社会的背景など様々な要素が複雑に絡まっています。本授業では、敗戦直後の漫画原作からアニメ化以来、今でも多くの人に愛されている漫画アニメ『サザエさん』を題材に、「流行」について考える方法を身に付けていきます。				
概要	本授業では、原作漫画およびアニメ版の『サザエさん』を軸に、なぜ本作が長期に渡り日本社会で受容されてきたのかを考察します。まず『サザエさん』が形成された敗戦後当時の家族体制や経済体制、そして天皇制に関して、当時のサラリーマン映画や天皇に関するニュース映画などから探り、『サザエさん』のナゾに迫ります。またアニメ版『サザエさん』初期に大きな影響を与えたアメリカのアニメやウーマンリブの動向も考察し、『サザエさん』の様々な見方をご紹介します。そして、『サザエさん』以後の家族アニメの代表として『クレヨンしんちゃん』を取り上げ、その分析を通じて、ポピュラー・カルチャーを分析するための理論的視座を提示します。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	オリエンテーション——ポピュラー・カルチャー研究ってなんだ？				対面授業
第2回	衝撃のアニメ版『サザエさん』初回をめぐって——アニメーションの原形質性				対面授業
第3回	初期アニメ版『サザエさん』と『トムとジェリー』——アニメにおける運動と物語				対面授業
第4回	マスオさんって何者？——「家」家族と「家庭」家族				対面授業
第5回	敗戦後の『サザエさん』とサラリーマン映画——敗戦後の父親像				対面授業
第6回	敗戦後の『サザエさん』とサラリーマン映画——優しい部外者のナゾ				対面授業
第7回	敗戦後の『サザエさん』とサラリーマン映画、そして象徴天皇制——近代天皇制の形成				対面授業
第8回	敗戦後の『サザエさん』とサラリーマン映画、そして象徴天皇制——戦争責任とその隠蔽				対面授業
第9回	『サザエさん』と敗戦後の社長——妻方同居・ヘそくり				対面授業
第10回	アニメ版『サザエさん』の60年代と現代——家父長の地位をめぐって				対面授業
第11回	『サザエさん』と敗戦後の社長——浮気をめぐる攻防				対面授業
第12回	『サザエさん』とウーマンリブ——男どもよ、女性の生と性を見よ！				対面授業
第13回	『サザエさん』のイデオロギー性——磯野家による「普通」の強制				対面授業
第14回	『サザエさん』と『クレヨンしんちゃん』——ポピュラー・カルチャーの分析方法				対面授業
第15回	まとめ				対面授業
成績評価の基準	毎回課題となる小レポートを出題します（200字以上。締切期限あり。提出方法は初回授業で指示）。その回答内容を評価します。課題提出数が全課題数の3分の2未満の者（未提出が6回以上の者）の単位は認定しません。また、インターネット上等から複写した文章を記し、その出典を明記していないものは、1回でも「剽窃行為」として不可になります。複数の者が同文の解答・回答を提出した場合、その全員を零点とします。				
履修にあたっての留意事項	・アニメ版『サザエさん』を、どの放映回でも構わないので、3話以上（各回3話構成なので、1放映回以上）は見ておき、主人公・サザエをめぐる家族構成やアニメの基本的な雰囲気は初回授業前までに把握しておいてください。 ・小レポート、期末レポートにおいては、チャットGPTの使用を禁止します。発覚した場合は呼び出し、または不可とします。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限（抽選）授業	T学科				

の優先条件

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	なし。		
教科書	各授業で資料を配布します。また、映像や音声資料に関しては、授業中に抜粋部分を観賞し、議論します。	教科書(ISBN)	
参考文献	各授業で指示します。	参考文献(ISBN)	